

2017年9月

【新刊発売のご案内】

『東大教養学部「考える力」の教室』

著：宮澤 正憲（東京大学教養学部特任教授/博報堂ブランド・イノベーションデザイン局長）

東京大学教養学部特任教授で博報堂ブランド・イノベーションデザイン局長の宮澤正憲が、「新しいものを生み出す考え方」（＝リボン思考）をわかりやすく解説した書籍『東大教養学部「考える力」の教室』を出版いたしましたのでお知らせします。

ブランディングやイノベーションを専門とする筆者が、東京大学教養学部で受け持つ授業「ブランドデザインスタジオ」。学校の試験は得意でも「正解のない問題」を解くのが苦手な東大生の発想を鍛える内容で、毎年人気の授業となっています。この授業は、東大生に「ゼロから新しいものを生み出す思考法」を体系的にアクティブラーニング形式で学ばせたい、と2011年に始まりました。

本書籍は、この「ブランドデザインスタジオ」で東大生たちにレクチャーしてきた「思考法」をまとめたもの。学生はもちろん、社会人の方にもご覧いただき、アイデアを生み出すためのメソッドを掴んでいただけますと幸いです。



『東大教養学部「考える力」の教室』

著：宮澤 正憲

（東京大学教養学部特任教授/
博報堂ブランド・イノベーションデザイン局長）

ページ数：246 ページ

定価：1400 円+税

発行：SB クリエイティブ

書店発売日：2017年9月22日（金）

目次

- 1 時限目：自分でオリジナルな思考をする準備
- 2 時限目：インプット
- 3 時限目：コンセプト
- 4 時限目：アウトプット
- 5 時限目：あなたがぶつかるであろう<5つの壁>
- 6 時限目：リボン思考で人を動かす

著者プロフィール

宮澤 正憲（みやざわ・まさのり）

東京大学教養学部特任教授/博報堂ブランド・イノベーションデザイン局長

東京大学文学部心理学科卒業。(株)博報堂に入社後、多様な業種の企画立案業務に従事。2001年に米国ノースウエスタン大学ケロッグ経営大学院(MBA)卒業後、ブランド及びイノベーションの企画・コンサルティングを行う次世代型専門組織「博報堂ブランド・イノベーションデザイン」を立上げ、多彩なビジネス領域において実務コンサルテーションを行っている。同時に東京大学教養学部に籍を置き、発想力とチーム力を鍛える授業「ブランドデザインスタジオ」や大学生を対象にした発想コンテスト BranCo!を企画・運営するなど高等教育とビジネスの融合をテーマに様々な教育活動を推進している。成蹊大学非常勤講師。

主な著書に『「応援したくなる企業・組織」の時代』（アスキー・メディアワークス）、『ブランドらしさのつくり方-五感ブランディングの実践』（共著、ダイヤモンド社）、『「個性」はこの世界に本当に必要なものなのか』（編著、アスキー・メディアワークス）、など。